

英國に於ては一般に土曜は半日休業が實行せられてゐるから、これ等の熟練せる労働者の労働時間は日曜から金曜に至るまで、毎日九時間乃至十時間の労働をしてゐる譯である。

先年、鐵道從業員が餘り長い間労働をさせられてゐるといふので猛烈な輿論の反対に會つた事が、其の當時の從業員は或者は平均六日間で五十八時間、他の者は六十五時間の長勞働に服してゐたのであつた。そこで鐵道事故が起つたとき、よく調査して見るとそれは機關手なり信號手が餘り長い間労働してゐるものだから、身心が鈍つて仕舞つて、突嗟の機会、機敏な行動を執ることが出來なかつたために發生することが多いといふことが判つた。そこで猛烈な輿論の反対を受けたのである。

■最近の變化

茲に於て労働時間の短縮が一般に行はれる様になつた。即ち千九百三年から千九百十二年に至る十ヶ年間に於ける商務省の報告を見るに著しく其の傾向を認めることが出来る。

農業労働者、水夫、鐵道從業員を除く他の凡ての職業に就て、最近十ヶ年間に於て労働時間の短縮を受けたものは百五萬九千九百六十六人であるが、これに對して其の増加を受けたものは僅かに二萬九千九百八十一人に過ぎない。

更に各方面の工業に於ける労働時間の變化の一般を示せば左の通